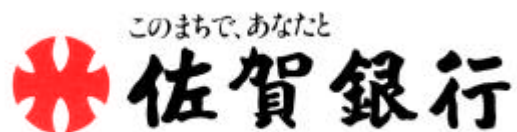


さぎん 会社説明資料



平成21年11月

本編は平成21年6月に開催いたしました会社説明会の資料の一部について
計数に関する部分を平成21年9月期の計数に置き換えたものです。



目次

1. 平成21年度中間期損益の状況	...	3
2. 平成21年度中間期末資産・負債・純資産の状況	...	4
3. 不良債権比率の推移	...	5
4. 不良債権の内訳	...	6
5. 繰延税金資産	...	7
6. 自己資本比率・Tier 比率の推移	...	8
7-1. 貸出金平残 四半期別前年比 (全店)	...	9
7-2. 貸出金平残 四半期別前年比 (佐賀・長崎)	...	10
7-3. 貸出金平残 四半期別前年比 (福岡)	...	11
7-4. 貸出金平残 四半期別前年比 (東京)	...	12
8. 有価証券の状況	...	13
9. 役務取引等利益の状況	...	14

1.平成21年度中間期損益の状況

番号	項目	平成20年度中間期	平成21年度中間期	前年同期比		備考
1	資金利益 2-7	14,819	14,407	412		
2	資金運用収益 3+4+5+6	17,567	16,291	1,276		
3	貸出金利息	13,533	12,798	735		5.4% 貸出金平残 + 1.9% 貸出金利回り 7.1% (2.259% 2.097%)
4	有価証券利息配当金 (国内)	3,537	3,340	197		5.5% 国内有価証券平残 0.2%
5	有価証券利息配当金 (国際)	0	46	+46		国内有価証券利回り 5.3% (1.344% 1.272%)
6	その他	496	106	390		
7	資金調達費用 8+9+10	2,748	1,883	865		
8	預金等利息	2,458	1,651	807		預金等平残 + 2.3% 国内預金利回り 0.262% 0.170% 国内預貸金利回り差 1.997% 1.927%
9	その他 (国内)	252	232	20		
10	その他 (国際)	37	0	37		0.07P
11	役務取引等利益 12-13	1,652	1,561	91		
12	役務取引等収益	3,322	3,110	212		投資信託関係受入手数料 前年同期比 73 年金保険関係受入手数料 前年同期比 +39
13	役務取引等費用	1,669	1,549	120		
14	その他の業務利益 (除債券5勘定戻) 15-16	496	215	281		
15	その他の業務収益 (")	530	215	315		
16	その他の業務費用 (")	33	0	33		
17	業務粗利益 (") 1+11+14	16,969	16,183	786		
18	経費	11,952	11,786	166		物件費の減少 167
19	コア業務純益 17-18	5,016	4,397	619		
20	修正コア業務純益 17-18+25	5,304	4,889	415		
21	クレジットコスト 22+23+24	3,813	(注1) 1,902	1,911		注1: クレジットコスト = 0.15% (前年同期比 0.16P) 貸出金平残
22	一般貸倒引当金繰入額	634	1,818	+2,452		
23	個別貸倒引当金繰入額	4,449	498	4,947		
24	債権売却損等	2	583	+585		
25	国債等債券損益 (6勘定戻)	287	492	+205		
26	株式等損益 (3勘定戻)	482	(注2) 1,171	+1,653		注2: うち株式等売却益 1,358 (前年同期比 +405) うち株式等償却 164 (前年同期比 1,271)
27	その他の臨時損益	3	635	638		
28	経常利益 19-21+25+26+27	1,011	3,522	+2,511		
29	特別損益	36	379	343		
30	税引前当期純利益 28+29	974	3,142	+2,168		
31	法人税等・法人税等調整額	97	999	+902		
32	当期純利益 30-31	877	2,142	+1,265		

単位は百万円、百万円未満は切り捨てて表示しております。
有価証券利息配当金 (国内)、国内有価証券平残、国内有価証券利回りは短期運用分を除いております。

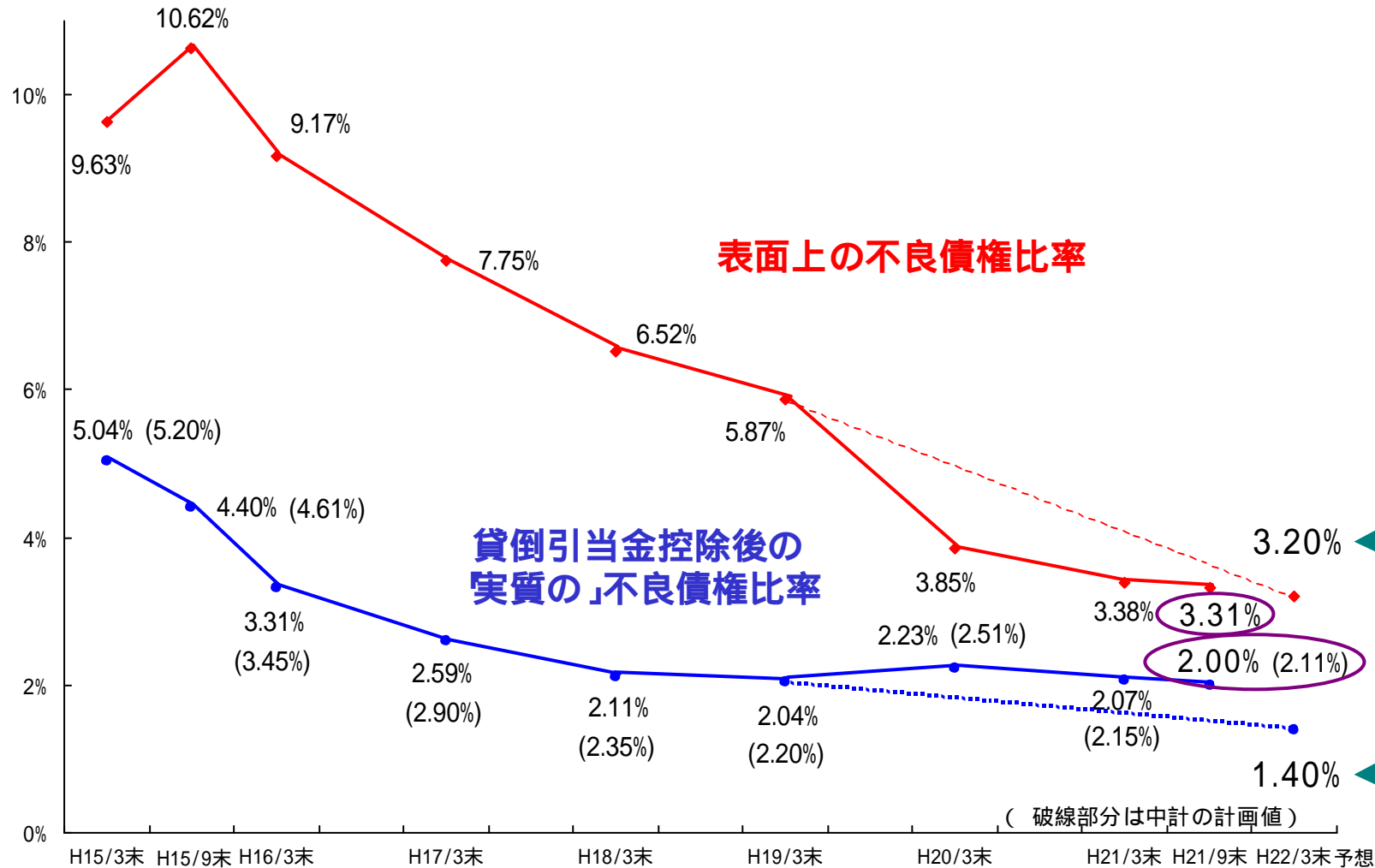
2.平成21年度中間期末資産・負債・純資産の状況

番号	項目	平成20年9月末	平成21年9月末	前年同期比	備考
	(資産の部)				
1	現金預け金、コールローン、買入手形 買入金銭債権、特定取引資産	172,595	182,740	+10,145	
2	金銭の信託、短期社債 有価証券(除く短期社債)	500,340	546,676	+46,336	国内債券(除く短期社債) +49,429 外国債券 +6,877
3	貸出金	1,202,069	1,195,373	6,696	株式 9,466 その他 504
4	外国為替・その他資産	10,350	11,523	+1,173	
5	有形・無形固定資産	32,033	32,808	+775	バルク等不良債権処理 16,300
6	繰延税金資産	15,643	11,912	3,731	
7	支払承諾見返	17,983	15,920	2,063	
8	貸倒引当金	24,615	23,118	+1,497	
9	合計	1,926,401	1,973,835	+47,434	
	(負債の部)				
10	預金	1,739,670	1,769,555	+29,885	うち個人預金の増加 +26,453 (1,264,557 1,291,010)
11	譲渡性預金	37,224	49,405	+12,181	別途、個人預かり資産残高(増加 +15,265 205,568 220,833)
12	コールマネー・借入金	22,064	(注1) 21,668	396	(注1)うち劣後特約付借入金 20,500
13	外国為替・その他負債	6,549	7,860	+1,311	
14	賞与引当金・退職給与引当金	12,117	12,580	+463	
15	役員退職慰労引当金	638	584	54	
16	睡眠預金払戻損失引当金	102	113	+11	
17	再評価に係る繰延税金負債	6,499	6,442	57	
18	支払承諾	17,983	15,920	2,063	
19	合計	1,842,848	1,884,133	+41,285	
20	純資産の部合計	83,552	89,701	+6,149	
21	負債及び純資産の部合計	1,926,401	1,973,835	+47,434	

単位は百万円、百万円未満は切り捨てて表示しております。
個人預かり資産残高は、投資信託、個人年金保険、公共債の合計額。

3.不良債権比率の推移

不良債権比率 (金融再生法開示債権比率) の推移

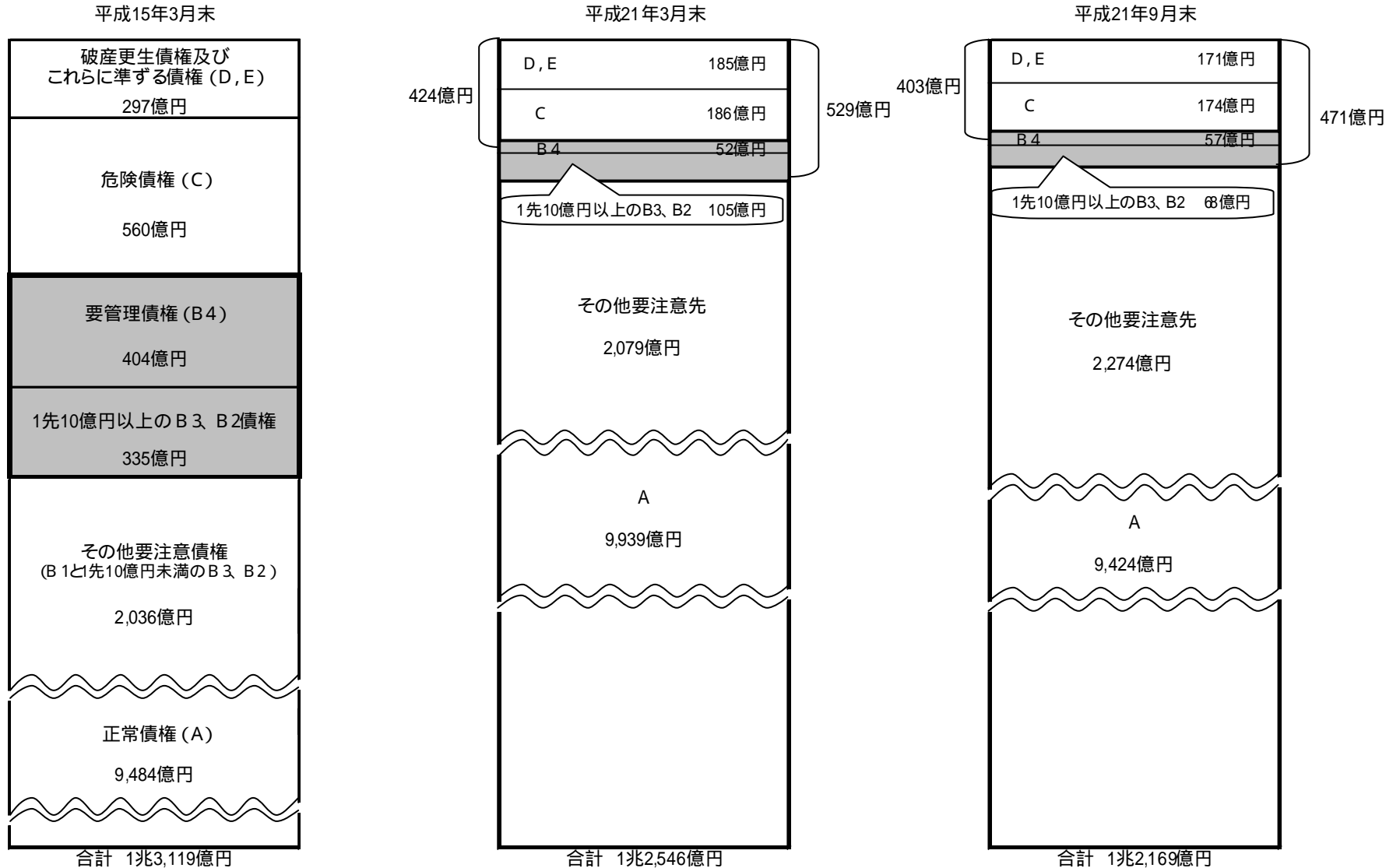


貸倒引当金控除後の不良債権比率を計算する場合、不良債権の額から個別貸倒引当金の額と要管理先に対する一般貸倒引当金の額を控除している。これは、要管理先の要管理債権のみに対する一般貸倒引当金の額が不明のためであるが、念のため、「要管理先債権に対する一般貸倒引当金」を「要管理債権の額 / 要管理先債権の額」で按分したものを「要管理債権に対する一般貸倒引当金」と見た場合の数値を〇書きで表示した。

今中期経営計画の目標値

4.不良債権の内訳

不良債権 (金融再生法開示債権) の残高



億円未満は切り捨てて表示しております。

5.繰延税金資産

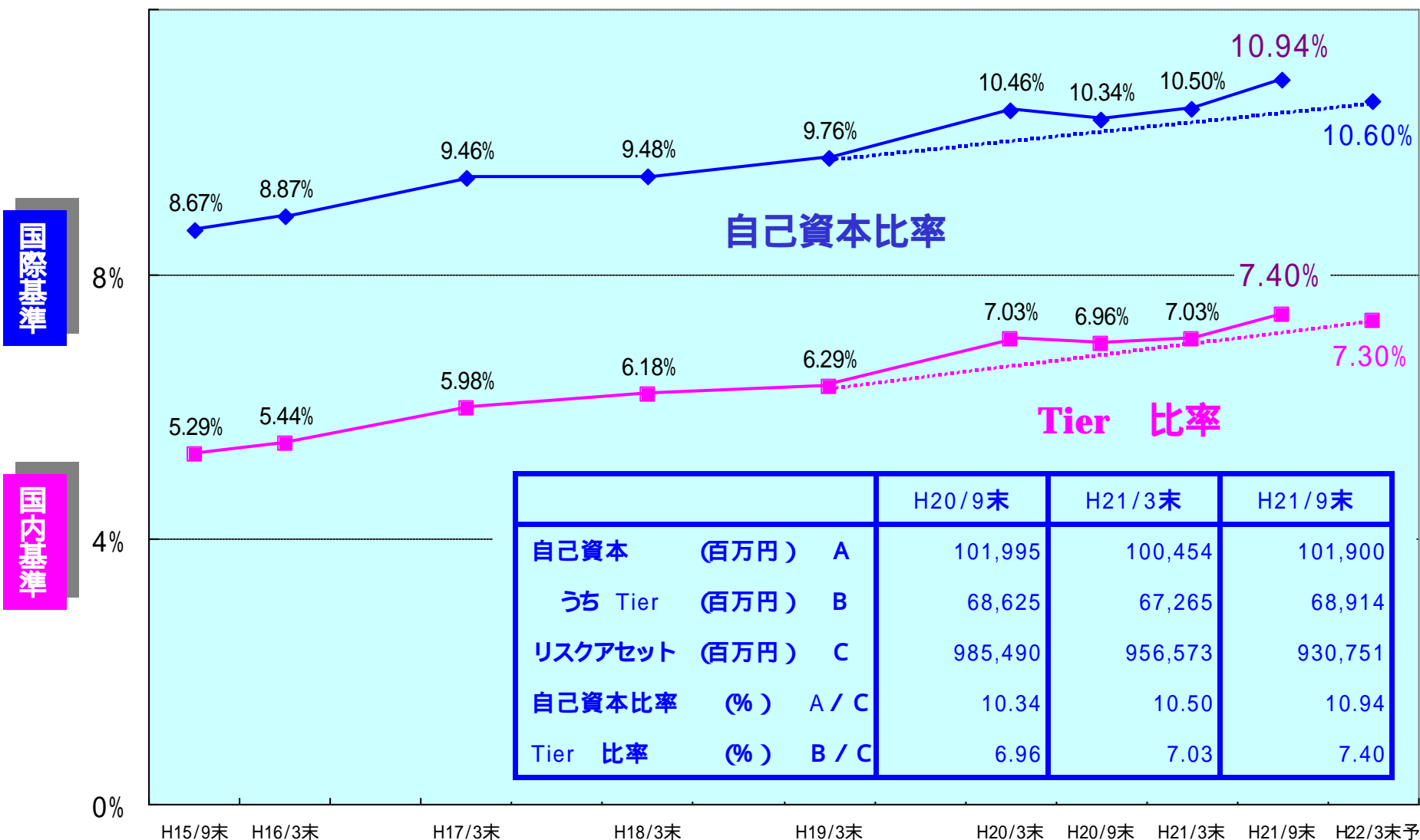
H15/9末 (過去の比-ク)	繰延税金資産(B) 29,872百万円		評価性引当額 8,738百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 27,288百万円	繰延税金負債 2,583百万円	
H19/3末	繰延税金資産(B) 17,496百万円		評価性引当額 9,854百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 8,432百万円	繰延税金負債 9,064百万円	
H20/3末	繰延税金資産(B) 19,873百万円		評価性引当額 5,564百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 13,873百万円	繰延税金負債 5,999百万円	
H21/3末	繰延税金資産(B) 21,018百万円		評価性引当額 4,984百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 16,307百万円	繰延税金負債 4,710百万円	
H21/9末	繰延税金資産(B) 19,983百万円		評価性引当額 4,838百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 11,912百万円	繰延税金負債 8,071百万円	

Tier に占める繰延税金資産の割合

	H15/9末	H18/3末	H19/3末	H20/3末	H21/3末	H21/9末
Tier 中(A)の比率	56.25%	21.32%	13.79%	20.32%	24.24%	17.28%
Tier 中(B)の比率	61.58%	34.68%	28.63%	29.10%	31.24%	28.99%

過去の比-ク

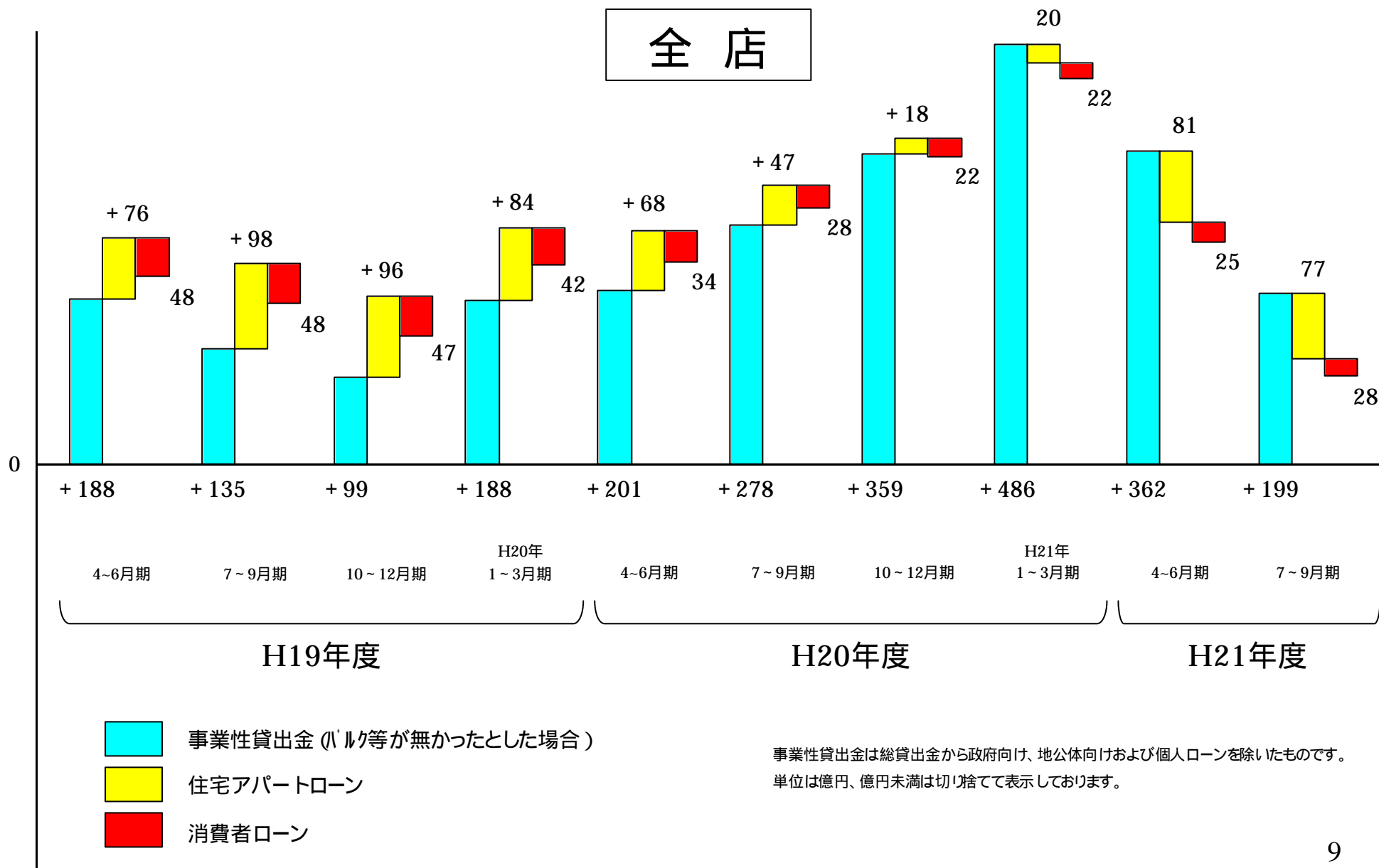
6. 自己資本比率・Tier 比率の推移



今中計目標

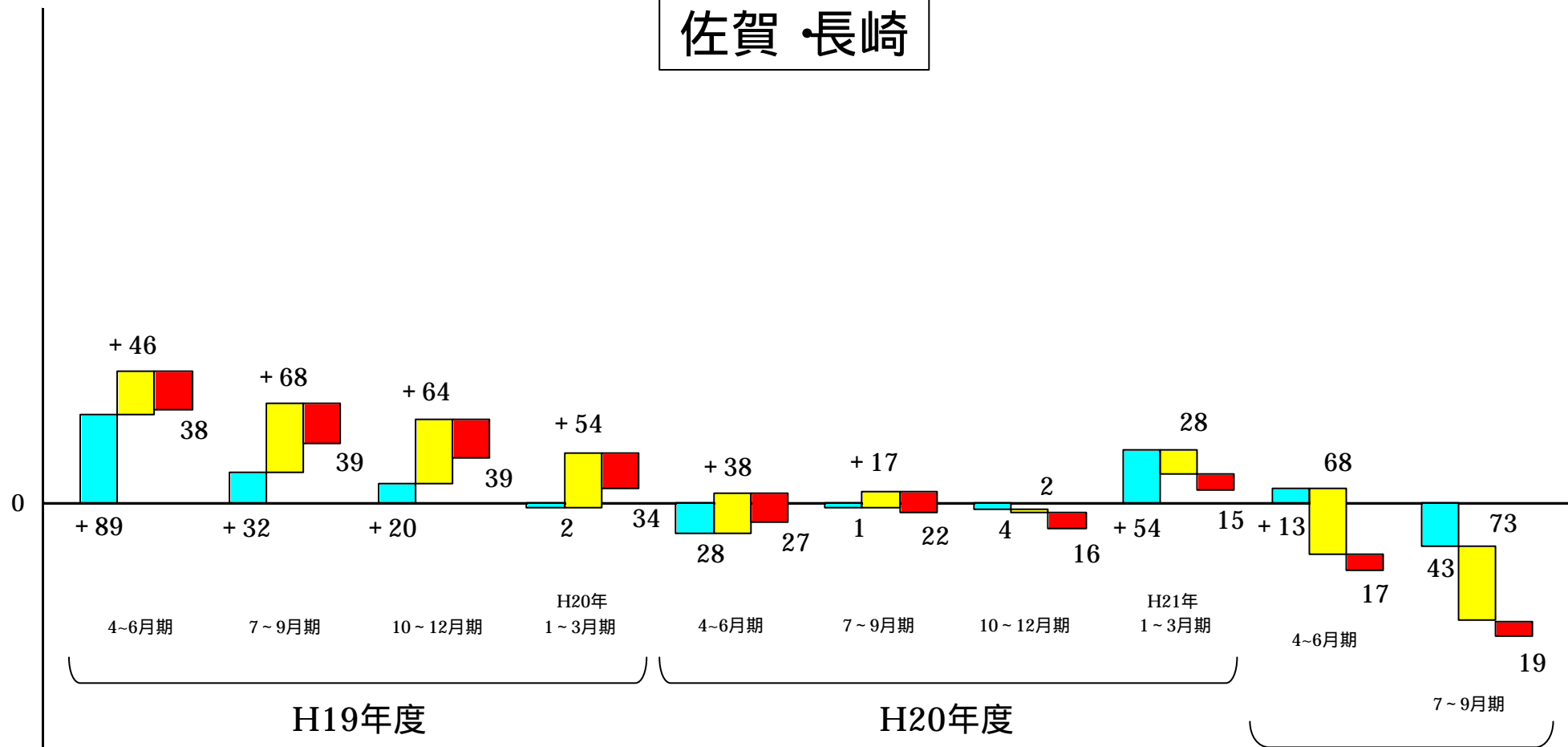
「H18/3末」までは旧基準、「H19/3末」以降は新基準にて算出。
 新基準における信用リスクについては「標準的手法」、オペレーショナルリスクについては「基礎的手法」を採用。

7-1.貸出金平残 四半期別前年比



7 - 2 .貸出金平残 四半期別前年比

佐賀・長崎

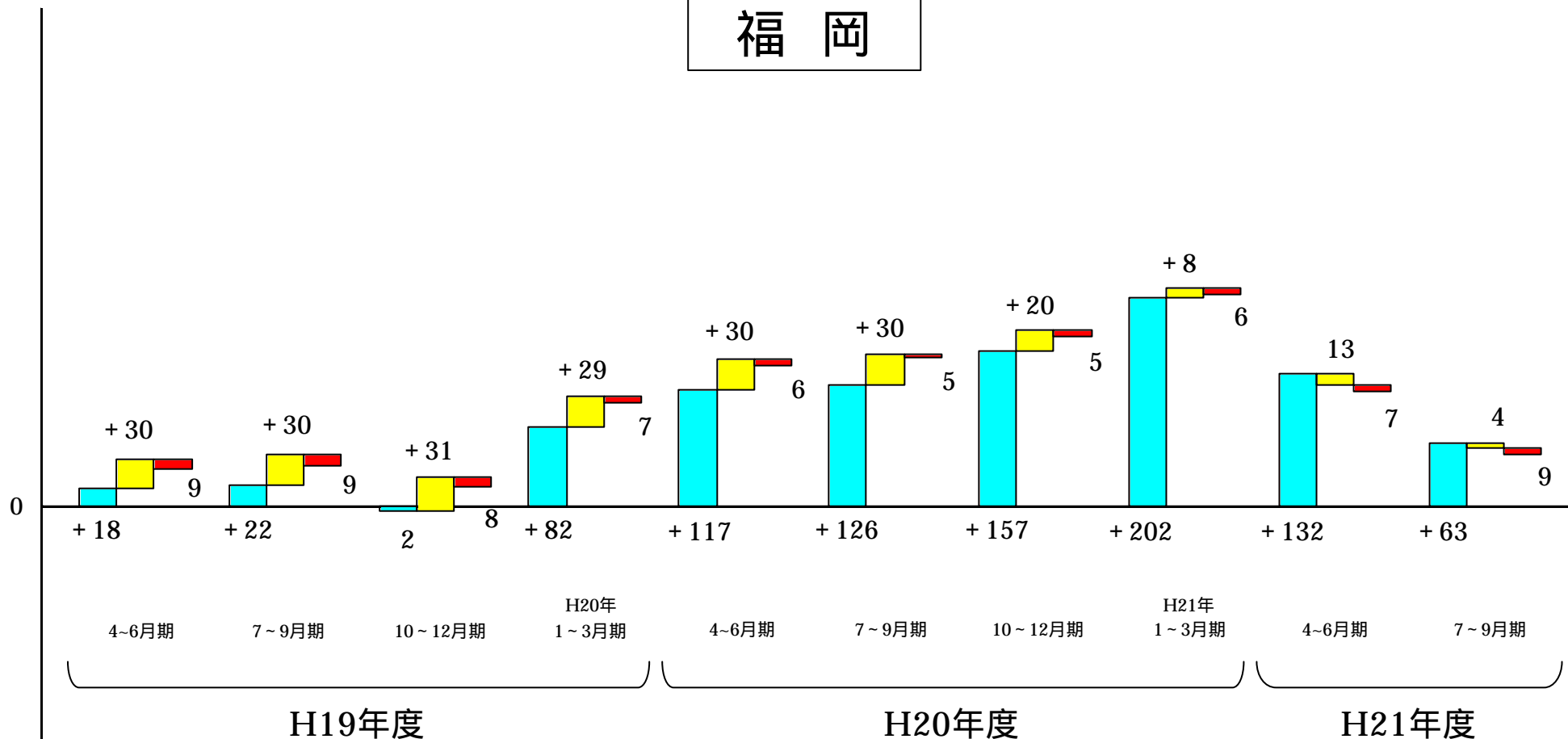


- 事業性貸出金 (バルク等が無かったとした場合)
- 住宅アパートローン
- 消費者ローン

事業性貸出金は総貸出金から政府向け、地公体向けおよび個人ローンを除いたものです。
 単位は億円、億円未満は切り捨てて表示しております。

7 - 3 .貸出金平残 四半期別前年比

福岡

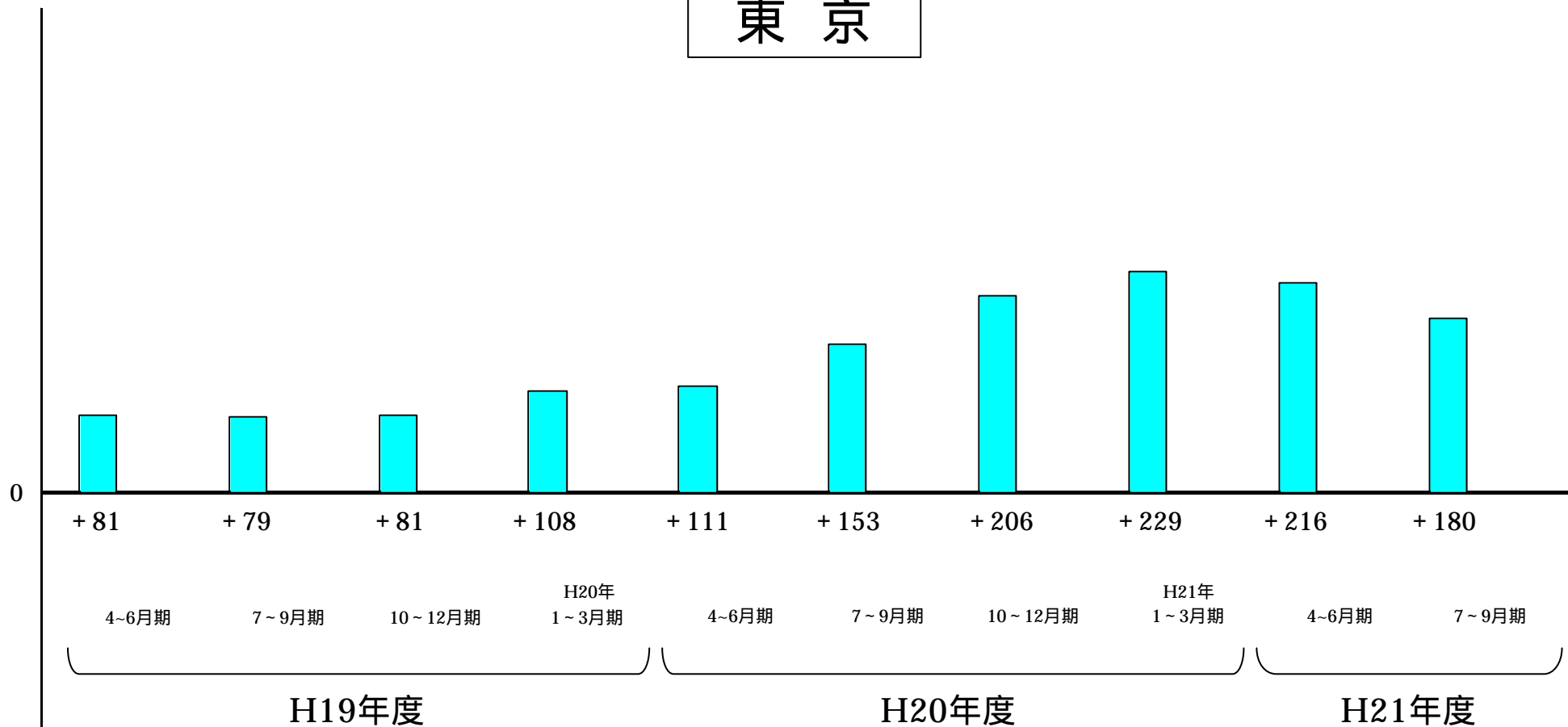


- 事業性貸出金 (バルク等が無かったとした場合)
- 住宅アパートローン
- 消費者ローン

事業性貸出金は総貸出金から政府向け、地公体向けおよび個人ローンを除いたものです。
単位は億円、億円未満は切り捨てて表示しております。

7 - 4 .貸出金平残 四半期別前年比

東京

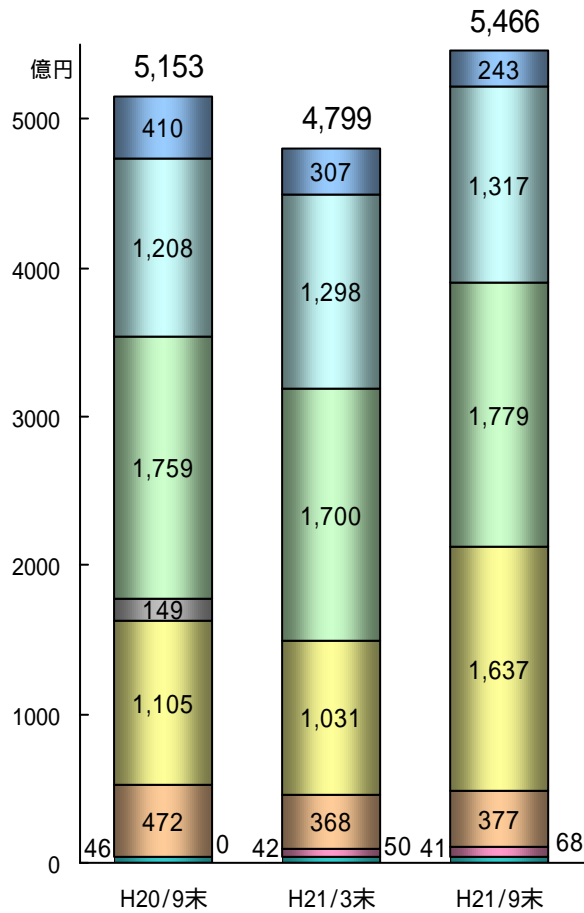


- 事業性貸出金 (バルク等が無かったとした場合)
- 住宅アパートローン
- 消費者ローン

事業性貸出金は総貸出金から政府向け、地公体向けおよび個人ローンを除いたものです。
単位は億円、億円未満は切り捨てて表示しております。

8. 有価証券の状況

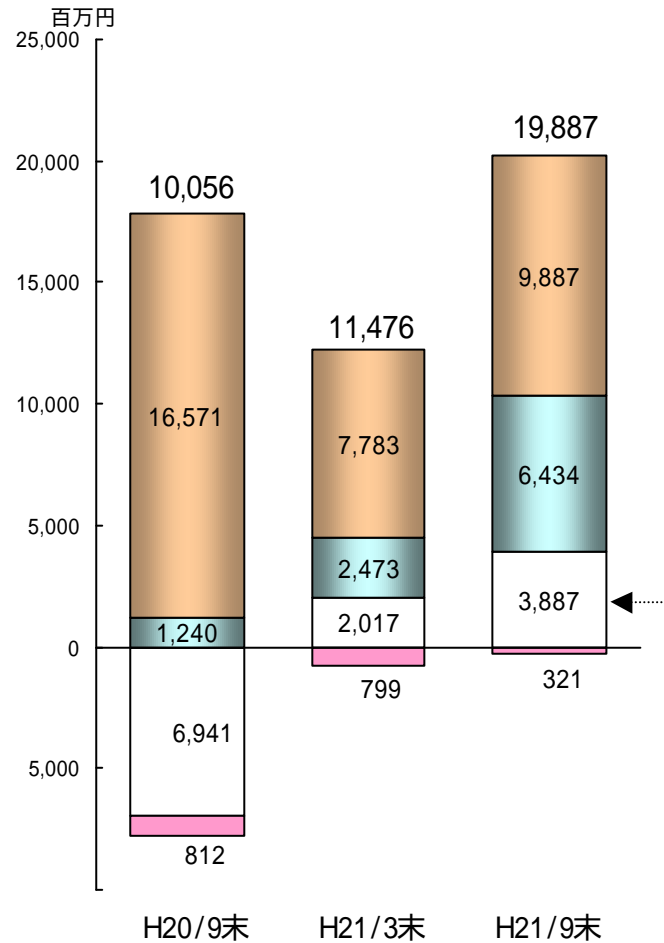
1. 有価証券残高 (B S計上額)



- 国債
- 変動利付国債
- 地方債
- 短期社債
- 社債
- 株式
- 外国証券
- その他

億円未満は切り捨てて表示しております

2. 『その他有価証券』の評価損益

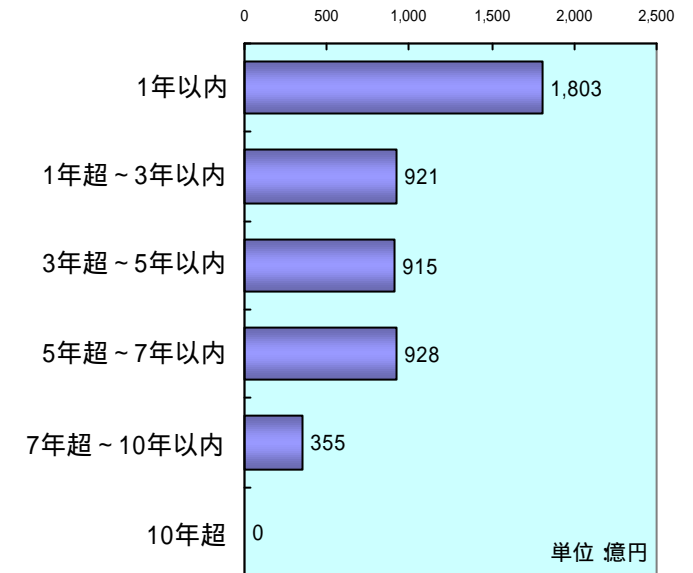


- 株式
- 債券 (除(変)国)
- 変動利付国債
- その他

百万円未満は切り捨てて表示しております

その他の内訳 : REIT 7、その他の投資信託24、投資事業組合9

3. 円建債券の残存期間別残高 (H21/9末)



「1年以内」には変動利付債を含む
億円未満は切り捨てて表示しております

4. 国内債券の平均残存期間と10BPV

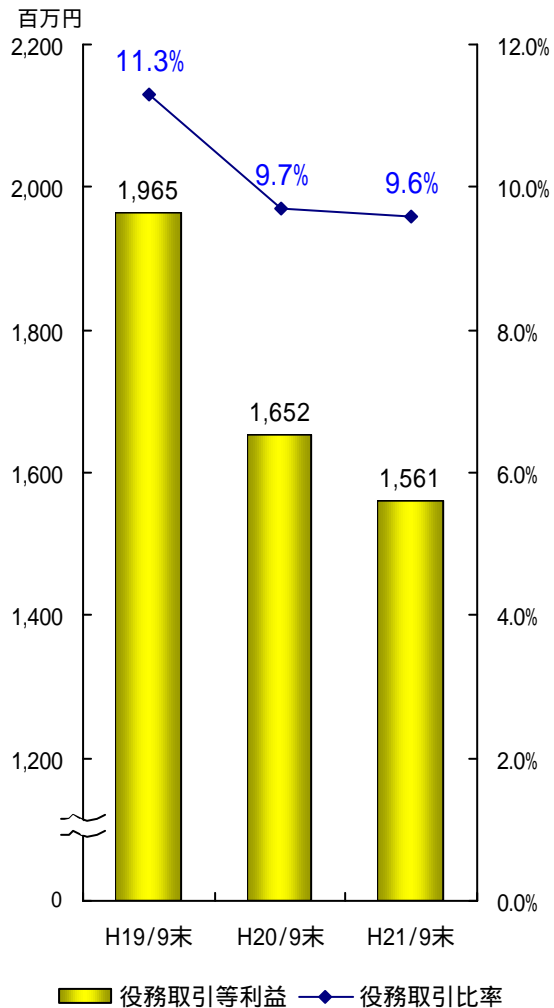
	H20/9末	H21/3末	H21/9末
平均残存期間 (年)	2.56	2.47	3.00
10BPV (百万円)	972	910	1,321

変動利付国債は0.5年として算出

変動利付国債の時価については、21年9月末においては合理的に算定された価額をもって中間貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって中間貸借対照表価額とした場合に比べ、『有価証券』は5,856百万円増加、繰延税金資産は2,360百万円減少、『その他有価証券評価差額金』は3,496百万円増加しております。

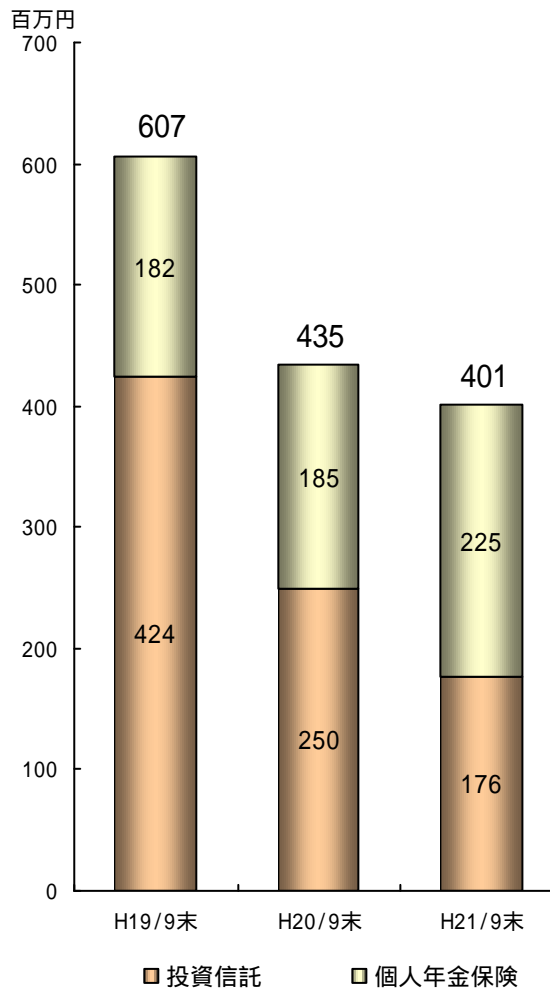
9. 役務取引等利益の状況

1. 役務取引等利益の推移



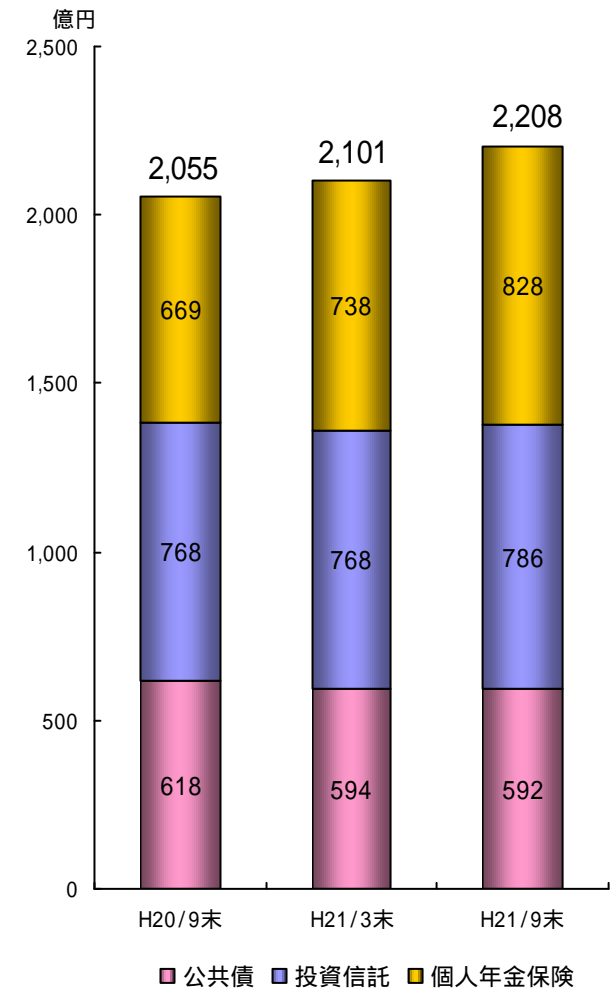
役務取引比率 = 役務取引等利益 / コア業務粗利益
 百万円未満は切り捨てて表示しております

2. 投資信託・保険関係手数料



百万円未満は切り捨てて表示しております

3. 個人預かり資産残高の推移



億円未満は切り捨てて表示しております

【お問い合わせ先】

株式会社 佐賀銀行
総合企画部
担当 森田、田辺

TEL 0952 - 25 - 4553

本資料は当行の財務状況に関する情報の提供を目的としたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。